

中目黒にビーチ?! 国際唎酒師?

業界最速時短語学の肝はFUN! 世界最先端の知で『学び方改革』

語学堂



小倉進太郎社長(中)を囲んで

ログラム、メソッド、講師、科学的研究の細部にまでこだわった新進気鋭の時短語学学習を打ち出しつつも、伝統的な「守破離」哲学を重視する。語学学習に不可欠な知識のインプット、アウトプットにも日々FUNを凝らす。

本当に語学スクールなのか。お酒も飲めるビーチバーと和室のリラックスエンターテイメント空間が広がる中目黒の隠れ家、語学堂(目黒区上目黒、小倉進太郎社長、03・3445・6046、<http://gogakudo.jp/>)なら、世界で使える「話せるフリ」が3週間で習得できる。そのユニークな視点はすべて語学学習のため。社長の長年の語学教授経験から、『日本人らしく本当に世界で活用できる語学スキル』習得』『働き方改革』の次は『学び方改革』と、FUN(楽しみ)に特化した業界最速時短学習を進めている。このFUNを最大化させることが、生徒のモチベーションと習熟度と語学活用環境創造の肝である。



たとえば、今期の目玉プロジェクトはSSI INT'L提携校として開発した「国際唎酒師プログラム」だ。日本酒を片手に日本文化を学びながら、「国際唎酒師」の資格も取得可能である。世界の知と最先端研究・技術導入をめざし、産学官の医脳理工連携に積極的な国立大阪大学との共同研究も今年から進めている。生体信号ウェアラブルをプログラムに取り入れたサービスの実施は業界初となり、より精度の高いパーソナル教育を実現した。

今後とも語学教育の再定義を続け、それを基軸にした新たな市場の可能性をも模索していく。

「言語力は人生の要。世界最先端の知恵、研究、技術を取り入れ、『世界レベルの教育プログラム』商品をつくる」。そう語るのは世界の教育市場を視察し、5カ国語を流暢に操る小倉社長。FUNの最大化を徹底するため、立地、内装、プ



FUNが詰まったビーチバースタイルの教室